

### ■中川会長新年挨拶

新年明けましておめでとうございます。昨年は異常気象の影響か、多くの災害が発生し、自然の魔力をまざまざと見せられた一年でした。JIPATは10周年を迎え記念大会を盛大に執り行うことが出来ました。一方、インテリアプランナー(IP)の世界は、変革の年でもありました。IP試験制度が新しくなり、受験がしやすくなりましたが、この制度の見直しの周知徹底がされず、受験者の増加につながらなかったのは残念でありました。この反省を踏まえて、今年は、次世代のIP育成のため、地域IP協会と共にJIPATも広報活動に協力したいと考えております。JIPAは昨年末、地域IP協

会待望の法人化が決定し、2004年12月15日に「有限責任中間法人 日本インテリアプランナー協会(通称JIPA)」として正式に設立されました。これは、JIPAが今まで単なるIP資格者の集まりであった任意団体から、法人格の団体へと変わり、責任のある組織として社会的に認知され、信頼を得られる協会となりました。新生JIPAは、全国10協会の1,331名の正会員により構成され、それぞれの代表者が社員(中間法人での名称)となり、会長に北海道IP協会の杉山宗英さんが、副会長には、関西IP協会の加藤精一さんと東京IP協会の私、中川誠一が、そして、専務理事に東京IP協会の栗山正也さんが、さらに7協会の社員が理事、監事にそれぞれ就任いたしました。(ホームページ: [www.jipa-official.org](http://www.jipa-official.org))

中間法人設立のための基金(資本金)も会員数に応じて、各協会が拠出し、JIPATは正会員数385名で、一人あたり2,200円、合計847,000円を拠出いたしました。今後、新法人JIPAの理事会、社員総会などを経て活動の詳細が決定されます。そして、設立記念大会をかねて、第7回JIPA全国大会が2005年5月28日(土)~29日(日)に中部IP協会の主催により名古屋で開催されます。「愛・地球博」の2005年万国博覧会の見学も企画されているので、ふるってご参加ください。今年の干支は酉です。JIPATも新たな気持ちで世界に羽ばたきましょう。

2005年1月 JIPAT会長 中川 誠一

### ■東京デザインセンター(TDC)2005年Milano Salone 視察ツアー参加者募集

期間 2005年4月11日(月)~16日(土) 定員 30名  
参加費用 ¥282,000 (JALエコノミークラス、ホテル1室2人利用の場合)  
申込締切 2005年2月23日(水)

当協会(JIPAT)の事務局があり、賛助会員として多大なご支援を戴いています。東京デザインセンター(TDC)によりそ

の情報ネットワークを生かしたサローネ視察ツアーを、2005年も開催いたします。以下に頂いた情報を転載致します。

マリオ・ベリーニが増築設計したミラノの見本市会場「FIERA MILANO」で、毎年4月に開催される世界最大規模の国際家具・インテリアの見本市です。次年度の家具・インテリアのデザイン動向を占う上で非常に重要な見本市と位置付けられています。また2005年は「Euroluce」との併催となりますので、照明関連のヨーロッパ最新事情をご覧いただける機会となります。サローネ会場はもちろん、見本市の場外で行われる展示会やパーティの情報も事前に収集します。さらにオプションとして、ミラノ周辺の家具工場を訪問しイタリアの家具生産の現場を視察します。今回は、宿泊も会場近くの5つ星ホテルで、快適にお過ごしいただきます。

### ●見学予定家具工場

○ユニフォー社: マンジャロティが設計したオフィス・工場で、デザイン、品質共に高い水準のオフィス家具をご覧になることができます。

○マテオグラッシ社: B&B、カッシーナをはじめとした皮椅子のメーカーでしたが約20年前より自社ブランドを持つようになり、皮の耐久力、品質は世界一と折紙付きです。

○カルテル・ミュージアム: 半世紀の歴史を誇る高品質プラスチック家具メーカー、Kartell社のミュージアム。優れたデザインと積極的な技術開発によるプラスチック技術を追求したKartell製品をご覧いただけます。※詳細は下記URL東京デザインセンターホームページの募集欄をご覧ください。<http://www.design-center.co.jp/invite.html> また、詳細は下記URL(PDF)にてご覧下さい。[http://www.design-center.co.jp/about\\_tdc/image/invite/tdc2005\\_milano\\_salone.pdf](http://www.design-center.co.jp/about_tdc/image/invite/tdc2005_milano_salone.pdf) お申込書(PDF)は以下のURLにてダウンロード出来ます。[http://www.design-center.co.jp/about\\_tdc/image/invite/application.pdf](http://www.design-center.co.jp/about_tdc/image/invite/application.pdf)

お問い合わせ: JTB海外旅行虎ノ門支店  
担当: 鹿糠(かぬか)・高橋・河村  
TEL.03-5512-0530



### ■知って知らない道具シリーズ

ピアノの譜面台の象限でも0.1~0.3ミリの薄い板を使うのに、カントリーの板は、その十倍以上の厚み。これを木エミシで引くのが難物だね」ライティソグビューローの象眼を担当する藤田淳之助さん(75)。25年間、ずっと同じ手仕事をしてきたただ1人の職人だ。蒔絵(まきえ)師だった父の影響で日本画家として活躍後、二十歳で象限の本場イタリアに渡り、技術を習得。帰国後は「日本加飾」を創立し、室内外の美術装飾にあたっている。アカンサスのデザイン画をもとに2.7ミリのナラ材と柾材を重ね

て図柄を木エミシで引いていく。それが三越オリジナルカントリーハウスのボードやライティングの顔になるライフワークとなった扉の象限。とくに木エミシの扱いは、集中力との戦いとなる。勢いのあるラインを生み出すためには1日3枚が限界。「イタリアでも、こんな厚い板を扱う職人はいないよ」と集う藤田さん。「でも、この象眼が、二十五年間も愛されて続けていると思う



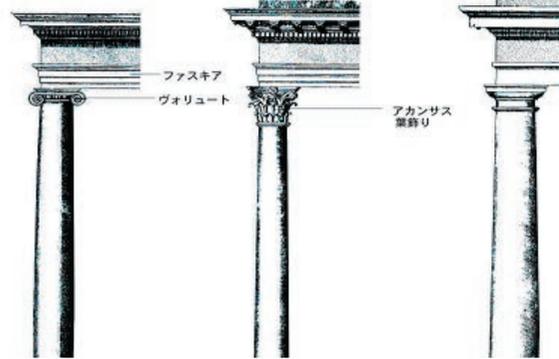
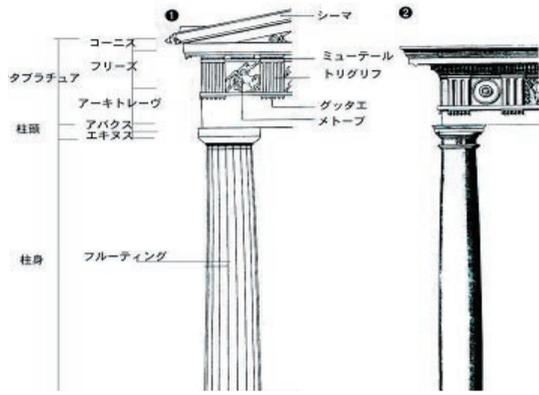
と、うれしいよね」静岡市にある日本加飾総合美術研究所にて



■ 3 分間のタイムスリップ

Robert Adam 1728-92 ロバート・アダムはローマに修学中に遺跡の発掘も自らしてお

り、オーダー（柱頭）も盛んに建物や家具に取り入れている。柱身の中央の穴はオーク材を差しドラムがずれない工夫がある。



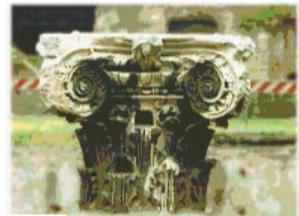
[ギリシャ ドリス式] [ローマ ドリス式] [ギリシャ イオニア式] [ギリシャ コリント式] [ローマ トスカナ式] [ローマ コンポジット式]



[アクアポリスのニケ神殿イオニア式]



古典様式の建築の知識が重視され、特にデザイナーや職人たちがこれらの柱式を重視した。ディテールは、柱礎 (Base) 柱頭 (Cap) 水平材 (Entablature) の装飾を除いた柱身 (Shaft) の寸法はコリント・コンポジットは直径の 10 倍、イオニア式は 9 倍、ドリス式は 8 倍、トスカナ式は 7 倍の高さである。ドリス式ベースには基壇はありません。アテネの柱身は 24 本のフルーティングからなっている。



[カラカラ浴場柱頭]



■ 途中下車

インテリアに携わっているものにとっては柏木工といえば、あゝ飛騨の、と、すぐ気がつくのですが(株)カシワリビング云われると…。そこで今回の途中下車は、「生活者とプロの為の「want」を実現する「ホームコントラクト」狙いはインテリアオートクチュール。全てのエレメントがユーザーのオリジナルでオーダー可能」と昨年暮れにリニューアルし、「J-ホームスタイルオリジナルキッチンが入荷した」との情報で、晴海のトリトンスクエア (Z) にあるカシワリビング様のショールームにお邪魔しました。言葉通り、



キッチンから、ダイニング、リビングとトータルコーディネート出来るのが強みだけあり、キッチンは 3 タイプの展示です。チェリー材・ウォールナット材・ナラ材・・・どれも今までありそうで無かった、シンプルで温もり感溢れるキッチンです。それもシステムキッチンを「INAX」と共同開発したそうで、今、最も注目されている IH (Induction Heating) アイランドキッチンも提案されておりました。今年 2 月にいよいよ京都書が発効されいよいよ法的拘束力を持つようになります。日本は CO2 (二酸化炭素) 6% の削減 (1990 年を基準年) が義務づけられております。家庭からの CO2 の排出量は総排出量の 13% にもなります。CO2 はどのくらい排出されるのかと云えば、石油ファンヒーターを 1 時間使

用すると 1.1Kg も CO2 排出する。これは牛乳パック (1000cc) 約 560 本に相当します。IH はこの点でも大いに貢献できるように思います。この対面式のすっきりした空間で熱効率のよい、温度調節も容易で、お湯は紅茶など用意しているあいだに沸きますので、ジャーポットが不要になります。また、燃焼による水蒸気が少なく、結露などが抑えられますのでカビの発生が少なくなります。オープンスタイルな開放感のある、こんなキッチンの空間演出家になりたくありませんか。



■ 新入会正会員の紹介

新入会会員連絡先です。  
1 正会員  
佐藤 弥栄 (ヤサカ)  
佐藤弥栄建築研究所  
TEL / FAX : 03-5498-2148  
mail : yasaka\_st@ybb.ne.jp  
2 賛助会員  
日本フィスバ (株)

担当 コントラクト営業部  
部長代理 寒川 慎一 様  
TEL : 03-3343-3021  
FAX : 03-3343-2076  
3 賛助会員  
(有) インターカルチャーアート  
担当 代表 ハヤシ ジャン 様  
TEL : 03-3207-3911  
FAX : 03-3207-3912

■ 編集後記

途中下車の取材で立ち寄った会社で、新年の顔で、今年こそはと張り切って仕事をこなしておられる姿を拝見し、そして、JIPA も法人格の団体へと新しい姿に変わり、NL も新しい気持ちで「地図に残る仕事を、」のごとく、成し遂げたく思った次第です。  
井上・村元